

霧ヶ峰基金会報

2010年4・5月号（通算35号）

発行：特定非営利活動法人 霧ヶ峰基金

〒393-0061 長野県諏訪郡下諏訪町3236番地 Takafactory2 階

TEL 090-9668-3380

e-mail kirigamine.kikin@gmail.com

URL <http://kirigamine-fund.jp>

ブログ 「霧ヶ峰のWA!」 <http://blog.canpan.info/kirigamine-wa/>



御柱祭

全国的にも有名になった諏訪大社御柱祭。寅・申の年毎に行われ「諏訪地方は御柱祭を基準に回っている」といわれるほど、遠い昔から諏訪地域の人々が中心となって、連綿と祭りを継承してきました。

写真は下社秋宮一の柱。3年前に東俣国有林で仮見立てが行われ、昨年5月に伐採されました。直径は3mを超える立派なウラジロモミの柱です。曳きやすいように形を整えたり、曳き綱をとりつけるための「メド穴」をつくる作業など（木造り）が行われ、4月の曳行を待つばかりとなりました。

この立派な御柱たちの生まれ故郷、東俣国有林を潤しているのは霧ヶ峰からの水。

豊かな環境に包まれ、諏訪人の歴史を支える未来の御柱たちが今も森で育っています。

【重要なお知らせ】会員規約を変更いたします。

現在、会員区分は「正会員」「賛助会員」と2つに大別され、さらに「賛助会員」の区分も「個人特別会員」「個人一般会員」「家族会員」「学生会員」「法人会員」と分かれております。

これらの会員特典として、グッズの割引やツアー料金の割引等をご用意しておりました（「個人一般会員」を除く）が区分が煩雑でよくわからないなどのご意見があり、会員区分を簡素化、特典の見直しを行い、**2010年4月1日より会員区分および会費を右図のように変更いたします。**

現行の 会員区分	個人特別会員 家族会員 学生会員	個人一般 会員	正会員
(新)会員区分	賛助会員	賛助会員	正会員
年会費/人	3,000円	3,000円	3,000円
会報の送付	あり	あり	あり
会員証	なし	なし	なし
割引特典	なし	なし	なし
総会における 議決権	なし	なし	あり

※なお、会費につきましては会計年度で一律とします。

今年度につきましては会員有効期限が4月～9月末までの方については年額分の会費を、10月1日以降の有効期限のかたについては、2011年度分から年会費の納入をお願いいたします。

なお、会員区分の変更をご希望される方は、納入前に事務局へご連絡いただけますよう、お願いいたします。お早目の納入をどうぞよろしくおねがいいたします。

【お問い合わせ】

TEL 090-9668-3380

e-mail kirigamine.kikin@gmail.com

事務局（担当：降旗）

モニタリング1000 2010年度調査のご案内

今年もNPO法人霧ヶ峰基金では、4月下旬ころ～10月ころにかけて、八島ヶ原湿原付近の植物相や水質の調査を予定しています。

この調査は、対象区域の環境変化を把握および経年して記録するとともに、調査の中でとらえられた新知見や様々な諸課題を、今後の環境保全活動やエコツアーリズム推進のための情報・資料として役立てることを主目的に行います。

また、環境省が行う「モニタリングサイト里地調査」にも参加しており、得られたデータは日本自然保護協会を通じて日本国内の生態系の移り変わりをとらえる活動にも使用されます。



この調査のお手伝いをしてくださる方を常時募集しております。

興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ 事務局（担当：降旗）

活動記録（2010年1月1日～2月28日）

1月	3日	・会員向け「霧ヶ峰で初もうで」催行
	23日	・会報2010年1・2月号発行
2月	7日	・情報収集（霧ヶ峰高原）
	11日	・会員向け「雪みちさんぽ」※荒天のため中止
	21日	・受託ツアー催行（八島ヶ原湿原）

八島ヶ原湿原スノートレッキング

蓼科東急タウンセンターさまのご委託による「八島ヶ原湿原スノートレッキング」のガイドを2010年2月21日にいたしました。

当日は2月にしては暖かな日であり、シシウドにて



きた雨水は融けていました。しかし、さわやかな空気の中、融けずに残った霧氷や、動物の足跡など探しつつ周遊してきていました。

当初予想した「厳冬」ではなかったですが、みなさん「こんなに晴れていて、さらに静かで、歩いていて気持ちいい」おっしゃっていました。冬の湿原は本当に静かで今回のような穏やかな日は、歩いていると清々しい気持ちになります。

途中、晴れた青空にスーと現れた白い飛行機雲をいつまでも見届けたりしてしまいました。時間を忘れるツアーでもありました。

旧御射山神社での休憩では、地元産の甘酒を飲みながら、「諏訪人にとって大切なものが3つあります。それは諏訪湖、御柱、霧ヶ峰です」と申しあげ、今年行われる御柱のご説明をいたしました。

旧御射山神社からの広場への帰り道は、冬でも青々している宿り木の紹介、神社から神様繋がりで諏訪湖の冬の風物詩「お御渡」の話などいたしました。

今回は冬の八島ヶ原湿原を歩きながら、諏訪湖、御柱のお話もさせていただきましたが、「諏訪人にとって大切なもの3つ」が印象に残ったようでした。雪原周遊で穏やかな気分になるとともに、諏訪について関心を持っていただけただようでした。

「諏訪人にとって大切なものが3つ」は、先日他界された地元企業の社長さんの言葉です。まさかこのような場面で引用され、好評を得るとは思っていなかったことでしょう。

今頃、遠く離れたところで苦笑しておられるかもしれません。

(担当：小原宏文)

2009年版の活動報告書ができました。



2009年度の活動をまとめた冊子が完成いたしました。会員の皆様には本会報と同封しております。残部もございますので、複数冊ご希望の方は事務局までご連絡ください。

(A4版フルカラー、9ページ)

※この冊子は長野県地球温暖化防止センターの「平成21年度地球温暖化防止活動実践普及事業補助金」により製作されました。

みんなでつくる信濃の国の物語 「天空の博物館・霧ヶ峰を歩こう」

長野県諏訪地方事務所環境課と霧ヶ峰自然保護センターが企画し、霧ヶ峰基金スタッフがナビゲーター役をつとめた、こども向け教材「天空の博物館・霧ヶ峰を歩こう」が、以下のURLで公開されています。

「森の恵み地域の恵み探検隊」 <http://megumi.midori-joho.gr.jp/>

また、このコンテンツは「第10回インターネット活用教育実践コンクール」(主催：文部科学省)で社会教育部門文部科学大臣賞を受賞いたしました。

このコンテンツをもとに霧ヶ峰自然環境保全協議会がDVD「ヤマナシじいさんから聞いた霧ヶ峰の物語」を製作し諏訪地域の学校等に配布されました。DVDは地域のこどもたちの学習に使用されます。

いつもご支援ありがとうございます。

寄付金（2010年1月1日～2月28日）を6,000円いただきました。
デジタルカメラのご寄贈もいただきました。
オリンパスペン 一台

これらのご寄付は活動を通じて霧ヶ峰の環境保全とエコツーリズムの推進に活用されます。
ご支援に心より感謝申し上げます。

霧ヶ峰基金は活動の趣旨にご賛同してくださる方の寄付金を、随時受け付けております。

金額は1円以上から、下記の郵便口座までお願いいたします。
全国の郵便局からいつでもお手続きいただけます。（手数料はご負担ねがいます。）

- ・口座番号 00520-7-44684
- ・加入者名 特定非営利活動法人 霧ヶ峰基金

※ご寄付をいただいたかたのお名前の取り扱いについて

2008年4月より寄付金をいただいたかたにつきまして、金額等に関わらずご本人様が希望されない場合を除き、会報上にてお名前をご紹介させていただきます。あらかじめご了承ください。（お名前のご紹介を希望されない方は、その旨をお知らせください）

上諏訪街道「春の呑み歩き」

毎年恒例になりました、上諏訪街道呑み歩きへの出展も今回で7回目となりました
いつもお声かけくださる宮坂醸造様のご協力をいただき、今年も出展いたしました。
霧ヶ峰から地下をくぐりぬけて生まれた、汲みたてのおいしい水でコーヒーをいれて、ほっと一息していただくのが狙い(?)です。

ポストカードや手ぬぐいなどグッズも大好評！

呑み疲れたお客さんとお酒と水と霧ヶ峰の話、夏の植物の話、果ては御柱と霧ヶ峰の関係などなど、これまでにないほどたくさんの出会いがあった一日でした。
ご来場、誠にありがとうございました。

今年も参加いたしました。



編集後記

今年は諏訪人DNAが最も騒ぐ「御柱祭」！地元の新聞もラジオもTVも「御柱」の名が出ない日はありません。

地区の役員は「お宿（※各地区の休憩所）」の確保やお料理の準備や作業分担に追われ、住人は曳き綱を打ち、消防団は当日の警備の配置を組み、柱に直接携わる人は毎朝毎朝精進潔斎し安全祈願無事曳行のお参りを欠かさず、木遣り衆は練習も佳境に入りますます美声を張り上げ、梶子衆はお手製の梶子棒をみがきあげ「スムーズな曳行こそ梶子衆の心意気！」と気合十分。



ほかにも、ほかにも…あーとにかく、その情熱はスゴいんです。

書ききれないほどの熱狂の渦へ出会いに、どうぞ歩きやすいスタイルで諏訪にお越しください！

私もどっぷり、お祭りにひたってきまーす！（か）

上社御柱祭 山出し：4月2・3・4日 里曳き：5月2・3・4日

下社御柱祭 山出し：4月9・10・11日 里曳き：5月8・9・10日

※詳しくは 諏訪地方観光連盟 御柱祭情報センター

URL <http://www.onbashira.jp/> 電話 0266-26-2102

次号会報2010年6・7月号は2010年5月下旬ころ発行予定です。